

「ソニックエンド」の付属品

* クリーニングチップK

【警告】

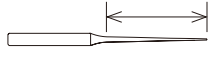
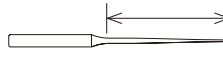
- 患者ごとに、指定する方法および条件で、洗浄等の処理を行った上で滅菌すること。[感染予防のため]

* 【形状・構造及び原理等】

体に接触する部分の組成

- ・ ポリエーテル・エーテル・ケトン
クリーニングチップK

形状

名称	クリーニングチップK PeeK L16	クリーニングチップK PeeK L20
形状	作業長：16mm 	作業長：20mm 

【使用目的又は効果】

使用目的

歯科用ファイル等を振動させることにより、根管の拡大および洗浄に用いる。
本付属品は、根管を洗浄するために使用する。

* 【使用方法等】

詳細は、適応機種付属の取扱説明書を参照すること。

適応機種

- ・ ソニックエンド (認証番号：229AKBZX00004000)

使用方法

1. クリーニングチップKの取り付け

- ① クリーニングチップKを洗浄する。
- ② 適応機種の取扱説明書を参照し、クリーニングチップKをオートクレープ滅菌する。
- ③ 適応機種の取扱説明書を参照し、ホルダーを本体に取り付ける。
- ④ クリーニングチップKをホルダーのガイド穴部に約1mm挿入する。
- ⑤ ホルダーのボタンを強く押しながら、クリーニングチップKをずらす。
- ⑥ ホルダーのボタンを離す。

2. 使用

適応機種付属の取扱説明書に従うこと。

3. クリーニングチップKの取り外し

- ① ホルダーのボタンを強く押しながら、クリーニングチップKを引き抜く。

使用方法等に関連する使用上の注意

1. 適応機種以外の製品に取り付けて使用しないこと。
2. 汚れや損傷があるクリーニングチップKを使用しないこと。
3. クリーニングチップKは折れ曲がりやすいため注意すること。
4. クリーニングチップKの表面に黒い点がある場合があるが、品質に影響はない。
5. 患者ごとにホルダーおよびクリーニングチップKが固定されていることを確認すること。
6. パワーが強すぎるとホルダーおよびクリーニングチップKの振幅が大きくなり、根管内が損傷したり、クリーニングチップKが破損して怪我などをまねくおそれがある。
7. ラバーダム防湿法や治療中は患者に鼻呼吸をさせるといった対策を行うこと。
8. クリーニングチップKを取り付けていない状態で振動させないこと。

9. 根管洗浄を行うときは、以下の理由のため十分な水と次亜塩素酸ナトリウム水溶液等の薬剤を併用すること。
 - ・ 根管内を冷却するため
 - ・ クリーニングチップKを冷却するため
 - ・ イリゲーション効果を発揮させるため
10. 同じ箇所長時間、クリーニングチップKを当てないこと。
11. クリーニングチップKに直接触れないこと。手や指が損傷し、直接感染するおそれがある。

* 【保管方法及び有効期間等】

保管方法

1. クリーニングチップKは十分に乾燥させて保管すること。

耐用期間・使用期間

- 10回の使用ごとに交換
[記載の耐用期間は、自己認証(当社データ)による]

* 【保守・点検に係る事項】

使用者による保守点検事項

詳細は、適応機種付属の取扱説明書を参照すること。

No.	点検項目	点検頻度
1	滅菌(洗浄等を含む)(※)	患者ごと

※最高滅菌温度は摂氏135度である。オートクレープ滅菌器の設定は摂氏121度で20分、または摂氏132度で15分として滅菌を行うこと。

1. 患者ごとに、指定する方法および条件で、洗浄等の処理を行った上で滅菌すること。
2. 消毒する場合は、クリーニングチップKを消毒液の中に直接入れないこと。
3. 消毒する場合は、アルカリ性の消毒剤および酸化電位水(強酸性水、超酸性水)を使用しないこと。
4. 薬品が付着した器具と一緒に滅菌器にかけないこと。
5. 乾熱滅菌など指定の最高滅菌温度を超える滅菌は行わないこと。
6. 滅菌器の状態や滅菌方法によってはクリーニングチップKが変色する場合があるが、性能に影響はない。
7. クリーニングチップKは以下の場合破損しやすい状態になり、怪我などをまねくおそれがある。新しいクリーニングチップKに交換すること。
 - ・ 割れ、折れ曲がりなどの変形があるもの
 - ・ 先端部を細く改造、変形させたもの

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

発売元

株式会社ヨシダ

〒110-8507 東京都台東区上野7-6-9

TEL 0800-170-5541 (ヨシダコンタクトセンター)

03-6880-2155 (携帯電話からの場合)

製造販売元

株式会社ミクロン

〒146-0082 東京都大田区池上2-17-7

TEL 03-3755-0396 (代) FAX 03-5747-5396

製造元

株式会社ミクロン